

新たな委員のもと、栃木西部地域会議が始まりました。



第1回栃木西部地域会議の様子（令和5年4月18日）



大川市長から委嘱状が交付されました

令和5年4月18日（火）、吹上公民館大交流室において、第1回栃木西部地域会議が開催されました。

議事に先立ち、委嘱状交付式がおこなわれ、大川秀子市長が委嘱状を手渡しました。議事においては、会長・副会長の選任がおこなわれ、会長に酒巻幸夫委員（有識者）、副会長に中島元一委員（栃木市地区交通安全協会皆川地区）と峰岸晃一委員（有識者）が選出されました。

地域会議は、地域予算提案制度として地域の課題の解決や活性化のための事業計画を策定・提案したり、まちづくりの推進に必要な事項について市長から意見を求められた場合に審議をおこなったりすることで、地域の意見の集約や調整をする役割を担います。

令和5年度の栃木西部地域会議の開催予定は以下の通りです。

開催日時	開会時間	会場
9月19日(火)	午後7時	寺尾公民館
10月17日(火)	午後7時	皆川公民館
11月21日(火)	午後6時30分	吹上公民館
2月20日(火)	午後6時30分	寺尾公民館
3月19日(火)	午後7時	皆川公民館

- ◆地域会議は傍聴できますので、ご希望の方は開始時間までに会場へお越しください。なお、会議は内容により非公開になる場合があります。
- ◆会議の情報は栃木市のホームページからもご覧いただけます。

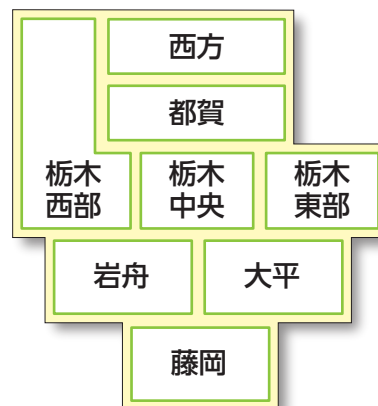
栃木西部地域会議の委員をご紹介します。

「地域会議」は、身近な地域のまちづくりに関する意見を市政に反映させるための住民の代表組織です。

地域会議は市内8地域にそれぞれ設置されており、皆川、吹上、寺尾地区には栃木西部地域会議が置かれています。

地域会議は栃木西部地域内の公共的団体等が推薦する1号委員（10名）、学識経験を有する方である2号委員（3名）、公募に応じた方である3号委員（2名）の計15名で構成されています。

委嘱期間は委嘱日から令和7年3月31日までの2年間になります。



〈会長〉 酒巻 幸夫

会長を務めることになりました。常にフラットな気持ちで地域を見つめ、魅力の発信や課題の解決に結びつけられるよう、考え行動したいと思います。



〈副会長〉 中島 元一

今年で5年目となりました。副会長としての大きな責任と、会議としての難しさを感じております。今年度は西部地域の人達に地域会議の事を知ってもらえるように頑張ります。



〈副会長〉 峰岸 晃一

栃木西部地域会議の公募委員として、再び委嘱されました。気持ちを新たに3地区委員の皆様と意見交換し、元気！活き！粋！西部地域作りに取り組んでいきたいと思ひます。



厚木 秀夫

委員として5年目を迎える今期に於きましては、地域の皆様により分かり易い事業の展開を目指し、他の委員の方々の協力を仰ぎ、邁進致したく存じます。



宇佐見 まり子

過疎化が進む地域です。お互い助け合いながら、少しでも活気ある住みやすい街づくりができるといいと思ひます。皆様の御意見を伺い頑張っていきたいです。よろしくお願ひします。



門沢 イミ子

前は民生委員から、今回は公募で西部地域会議委員を受けることになりました。皆様と意見を交わしながらよりよい街づくりが出来ますように、頑張っていきたいと思ひます。



毛塚 豊子 (新任)

栃木西部地域会議委員となって感じた事、どんな小さな事でも3地区の皆さんとよく話し合い、地区の皆さんが元気で明るく安心して暮らせる町のパイプ役として努力していきたいと思えます。



小池 祐也 (新任)

初めてのことで分からない事がたくさんありますが、よりよい地域づくりを目指して、少しでも貢献できるよう努力していきたいと思えます。



石沢 恵一

委員として3年目を迎えます。3地区の課題を的確に見出し、よりよい地域づくりを目指して、皆さんと議論していきたいと思えます。



正田 秀雄

今年2期目を迎えます。この3地区で一体となって何か出来るか?を話し合っていければと思っております。この会議と皆川地区自治会のパイプ役になれば良いと思えます。



鈴木 加織

栃木西部地域会議の委員として2期目を迎えます。3地区の皆様と協力し、地域まちづくりがより良いものになる様に取り組みたいと思えます。よろしくお願ひいたします。



関口 みよ子

2期目の街づくりに参加しました。2年間3地区委員の皆様方と協力し合い、綺麗な街づくりを目指したいと思えます。



蓼沼 善雄 (新任)

次世代を担う若人達と積極的に対話と交流を図り、言動と行動を共にしながら、良い流れの中で未来につながるバトンを渡すことができるよう努力して参ります。



棚橋 利行

昨年度に引き続き栃木西部地域会議の委員として活動させていただきます。皆川地区、寺尾地区の皆様と力を合わせ、より良い栃木西部地域になるよう努力したいと思えます。



吉田 美奈子

地域会議委員として3年目となりました。前期の反省を踏まえ、皆様と十分な意見交換を行い地域の活性化を目指します。よろしくお願ひいたします。

令和5年度は、8つの事業を実施します。

地域予算提案制度

No.	事業名	事業の概要
1	まちづくり塾開催事業	地域の課題を地域全体で解決するため、栃木西部熟くり塾（まちづくり塾）を連続講座として開催します。
2	ロードバイクスタンド・空気入れ設置事業	自転車利用者の利便性向上と拠点づくりによる来訪者への地域の魅力発信を目的にロードバイクスタンドと空気入れを設置します。
3	栃木西部地域関連資料等購入事業	地域の関連資料を購入し、地域内公民館にある図書コーナーを充実させることで、地域の魅力や歴史を学ぶ機会を創出します。
4	防災倉庫備品購入事業	災害救助工具セットの購入。防災資機材を充実させることで、地域内における救助・救出能力を向上させます。
5	吹上かるた新入生贈呈事業	遊びを通して地域の歴史や文化を学び、郷土愛を育成する機会を創出するため、吹上地区内の小学校の新入生を対象に吹上かるたの無料配布を継続して行います。
6	寺尾かるた増刷事業	寺尾かるたを増刷し、寺尾地区内の全児童生徒に配布することで、地区の歴史・文化・生活様式を再認識するとともに、世代間や地域内の交流を図ることに寄与します。
7	寺尾公民館「憩いの場」創出事業	絵本や昔の遊び道具などを揃えた憩いの場を寺尾公民館内に作ることで、身近に感じ気軽に立ち寄れる環境を作ります。
8	地域の案内看板設置事業	地区外からの来訪者の利便性向上と、地区内の住民が自分の地域に愛着が持てるよう、自治会名などを記した案内看板を設置します。

令和4年度 栃木西部地域地域予算事業の実施報告

地域の魅力や問題点をみんなで考える場として、令和5年1月から3月にかけて栃木西部熟くり塾が3回にわたり開催され、のべ約150人の地域住民の方にご参加いただきました。今回は第2回と第3回の様子についてお伝えいたします。（第1回の様子は令和5年3月発行の栃木西部地域会議だよりに掲載いたしました。）



＜第2回＞地域の信仰と人々の縁～仏像修理の仕事から

日時：令和5年3月4日（土） 場所：寺尾公民館

講師：一般社団法人三乗堂 中 愛さん、井村 香澄さん、森崎 礼子さん

鹿沼市で仏像修理工房を構える若者の仕事を通して、地域に残る身近な文化財に目を向けることで、地域の自然と共にある生活文化の価値を再認識し、人と人との繋がりが深まったり、新たに生まれたりすることを考える機会となりました。

＜第3回＞土から考える地球温暖化と微生物多様性

日時：令和5年3月11日（土） 場所：皆川公民館

講師：宇都宮大学農学部 生物資源科学科 土壌学研究室 助教 早川 智恵さん

地球温暖化や食糧生産に深く関わる土のはたらきについて学び、土壌有機物や微生物を活用した土づくりと農業のあり方について考える機会となりました。また、幅広い世代からの参加があり、実験やグループワークを通して地域の多世代が交流する場となりました。



栃木西部地域会議だより（第16号）

令和5年8月18日発行

発行：栃木西部地域まちづくりセンター（吹上公民館内）

〒328-0125 栃木市吹上町782番地1

電話：0282-31-1792/FAX：0282-30-1465

E-mail：fukiage-k@city.tochigi.lg.jp

